

雄山中学校区の皆様へ

雄山中学校教育後援会
会長 松浦 哲司

雄山中学校教育後援会の令和3年度事業に関する報告

秋涼の候 皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本会の趣旨へのご賛同と、雄山中学校の教育振興に多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本会では、地域の皆様からいただいた支援金を基に、部活動や生徒会活動、ボランティア活動等への助成を行っております。

つきましては、令和3年度の大会助成の概要並びに収支決算をご報告いたします。

記

○令和3年度大会助成の概要（主なもの）

※富山県中学校選抜体育大会は
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止

- ・富山県中学校総合選手権大会（102名出場）

卓球、バスケットボール、ソフトボール

剣道、水泳、バドミントン、柔道

ソフトテニス、陸上競技

- ・北信越中学校総合競技大会（7名出場）

柔道、バドミントン、剣道、水泳、陸上競技

- ・全国中学校体育大会（4名出場）

剣道、陸上競技

- ・通信陸上競技富山大会（24名出場）

- ・北信越駅伝競走大会（9名出場）

- ・硬式野球全国大会（2名出場）



- ・富山県中学校駅伝大会（15名出場）

- ・全国駅伝競走大会（9名出場）

- ・陸上ジュニアオリンピック大会（1名出場）

○令和3年度収支決算

＜収入の部＞

- ・校区各地区からの支援金
- ・前年度からの繰越金
- ・雑収入（貯金利息）

1,278,178円

1,031,090円

247,084円

4円

＜支出の部＞

- ・大会助成
- ・生徒会助成
- ・事務費、会議費等
- ・特別基金

1,043,608円

468,300円

300,000円

125,308円

150,000円

＜差引残高＞

234,570円

※差引残高は令和4年度へ繰り越しとなっております。

県大会や県外で開催される大会を中心に助成しております。県中学校総合選手権大会、県中学校選抜体育大会は1人800円、北信越大会は1人1,500円、全国大会においては1人3,000円かかる参加費も、教育後援会の支援金から支出しております。

なお、令和4年度は6月18日に理事総会を実施し、事業報告及び収支決算報告、地区理事や役員規定の改正についてご承認をいただきましたことを申し添えます。

～ 本会発足の経緯 ～

昭和62年、雄山中学校の教育活動の一層の充実と活性化を図ろうと、当時の雄山中学校PTA役員が中心となり、長期的な視野に立って「雄山中学校教育後援会」を設立しました。発足以来、校区の皆様「地域の子供は地域の手で育てよう」との熱意に支えられ、現在に至っております。

また、部活動だけでなく、生徒の自治的な活動である生徒会活動やボランティア活動も積極的に支援し、生徒の健全育成を図っております。

本会の趣旨をご賢察いただき、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

～ 部活動で活躍する生徒たち ～

令和4年度部活動で活躍した生徒の声



自分の全力を出し切って悔いの残らないように走った全中や北信越大会。自己ベストは出せず最高の走りとは言えなかったけれど、大きな大会の雰囲気、緊張感は格別でした。

このような体験をすることができたのは地域の方々や教育後援会の支えがあったからだと思います。本当にありがとうございました。



私たちがこれまで剣道を続け、自分を変えることができたのは、ずっと私たちを応援して支えてくださった家族や先生方、そしてたくさんの地域の方々のおかげです。

新型コロナウイルスの影響で北信越大会が開催されるか心配でしたが、無事開催され、自分たちの力を精一杯発揮することができてよかったです。



～ ご挨拶 ～

本年度は、10月現在、全国大会に1名、北信越大会に8名、北信越駅伝大会に男子駅伝部の生徒が進出しました。大会出場に際して多大なご支援を賜り、誠にありがとうございました。校区の皆様のご厚情により、生徒が部活動や生徒会活動に存分に取り組むことができますことに、心から感謝申し上げます。

制限や制約がある中、生徒たちは目の前のできることに精一杯取り組んでおります。お近くにおいでの際はぜひ学校にお寄りいただき、生徒の活動の様子をご覧くださいければ幸いです。

書面にて大変失礼ではありますが、校区の皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

立山町立雄山中学校
校長 高瀬 知郎